

銅 ・ 銅 合 金 防 食 剤

メ イ ト ー バ リ ア L - 6 6 0

使用前に使用方法及び取扱い上の注意事項をよく読んで正しくお使い下さい。

●用途

◇冷温水回路材質（銅・銅合金）の腐食防止

※循環冷却水回路の銅及び銅合金腐食防止剤としても御使用頂けます。

●特長

◇銅・銅合金専用防食剤の為少量で優れた防食効果が得られます。

●性状

◇アルカリ性・淡黄色透明液体

●標準使用量

◇初期添加量 : 200mg/ℓ（全保有水量に対して）

◇維持濃度 : 100～200mg/ℓ（循環水中濃度）

※循環冷却水回路に御使用の場合は初期添加量（全保有水量に対して60～100mg/ℓ）補充添加量（補給水量に対して20～60mg/ℓ）となります。

●使用方法

◇初期添加量を膨張タンクに投入添加又は薬液注入装置により冷温水配管に注入添加して下さい。

◇補充添加量を膨張タンクに投入添加又は薬液注入装置により冷温水配管に注入添加して下さい。

※薬剤は稀釈しないで原液で御使用下さい。

※補充添加量及び添加時期は循環水の水質分析結果により決定します。

※薬液注入による補充添加にはタイマー作動の薬液注入装置を御使用下さい。

※薬剤には紫外線より発色する成分が含まれておりますので薬剤が淡黄色又は淡褐色に着色する場合がありますが性能等には全く影響ありません。又循環冷却水回路に御使用の場合には冷却水にも着色する場合があります。

●取扱い上の注意事項

◆使用上の注意

◇用途以外には絶対に使用しないで下さい。

◇アルカリ性薬剤の為刺激性が有り炎症を起す事がありますので保護手袋・保護メガネを着用し皮膚に付着しない様に又目や口に入らない様に注意して取り扱って下さい。

◇万一誤って飲み込んだ場合には直ちに水又は牛乳を飲ませて下さい。目に入った場合及び皮膚に付着した場合には直ちに多量の水で洗い流して下さい。応急処置後アルカリ性薬剤によるものと告げて医師の診察を受けて下さい。

◇衣服に付着した場合には直ちに水で洗い流して下さい。

◇他の薬剤との混合は一切行わないで下さい。

◆保管上の注意

◇薬剤の残留している容器はキャップを確実に閉めて保管して下さい。

◇幼児の手の届く所に置かないで下さい。

◇直射日光の当たる場所や高温となる場所に置かないで下さい。

◆廃棄上の注意

◇廃棄においては関連法案、規則並びに地方自治体の基準に従って下さい。

◇内容物または容器を廃棄する場合は、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して下さい。

◆その他の注意

◇容器が破損しない様注意して取り扱って下さい。

◇周囲に飛び散った場合、漏出した場合には直ちに拭き取って下さい。

◇使用後の容器を飲用等に使用しないで下さい。

名東リカエンジニアリング株式会社

名古屋市中区錦一丁目13番19号

ア ト ロ ン N 缶

1 0 K g 入 り